

おはなしのくに(1年)

指導目標

挿絵を見ながら，お話のあらましを思い出す。

読書への興味・関心を持ち，進んで本を読もうとしている。

教材について

言葉の読み書きが徐々にできるようになってきたこの時期，読書体験もそれぞれに広がりをもち始めている。本の読み聞かせをしてもらうことはもちろん，自分で本を読むことに意欲を示す子も多い。

幼いころから慣れ親しんできたお話の体験を共有することによって，読書への興味，関心をより高めていきたい。

挿絵中で取りあげている作品は，以下のとおり。

《日本》	さるかに合戦	《外国》	ブレーメンの音楽隊
	はなさかじいさん		ヘンゼルとグレーテル
	おむすびころりん		赤ずきん
	ぶんぶくちやがま		はだかの王様
	桃太郎		シンデレラ
	ねずみの嫁入り		三びきのこぶた
	かぐやひめ		金のがちょう
			おおきなかぶ

学習指導計画

展開・時	学 習 活 動	評価規準及び方法
第1時	・教科書の挿絵（P61~64）を一つ一つのお話になるように切り取った絵を一枚ずつ見せていき，題名をあてっこしたり，あらすじなどを話し合ったりする。	話聞 ：読んだことのあるお話について題名やあらすじなどを発表している。（発言） 関 ：話し合いに関心を持ち，友達の発表をうなずいたり，あいづちをうったりして聞こうとしている。（態度）
第2時	・読みたいお話を選んで読み，プリントに印をつけ，友達に紹介する。	読 ：すすんでお話を選び読んでいる。（態度） 話聞 ：読んだお話について友達に話している。（発言）

本時の展開（本時2時間つき）

目標

- ・ 挿絵を見ながらお話を思い出すことができる。
- ・ 好きなお話を選び，絵本などで読むことができる。
- ・ 読んだお話を友達に話すことができる。

展開例

学習活動	指導上の留意点	評価・支援
<p>1 紙芝居のように切り取った挿絵を一枚ずつ見て，どんなお話か思い出す。</p> <p>一枚ずつ知っていることを自由に発表する。</p> <p>・ 題名 ・ 登場人物</p> <p>・ あらすじなど</p>	<p>一つずつ挿絵を見せることで集中させる。</p> <p>あらかじめ題名のカードを用意しておき，黒板に挿絵と題名を貼っていく。</p> <p>挿絵にあるすべてのお話を次々とテンポよく確認する。</p> <p>知っている子どもの人数を板書する。</p>	<p>・ 集中できるよう机の上には何も置かせない。または，いすだけ持って前の方に扇形に集め，よく挿絵が見えるようにする。</p> <p>話聞：読んだことのあるお話について題名や登場人物，あらすじなどを発表している。（発言）</p> <p>関：話し合いに関心を持ち，友達の発表をうなずいたり，相槌をうったりして聞こうとしている。（態度）</p>
<p>2 お話を聞く。</p> <p>読み聞かせたお話の挿絵を丸で囲む。</p> <p>読んだことのあるお話の挿絵も丸で囲む。</p>	<p>知っている人の少ないお話を選び，読み聞かせる</p> <p>隊形を扇形にしていた場合は，席に戻す。</p> <p>教科書と同じ挿絵を縮小コピーしたプリントを渡す。</p> <p>読んでいないお話はどれかはっきりさせる。</p>	<p>関：お話に興味をもち，集中して聞こうとしている。（態度）</p> <p>・ プリントを拡大したものにいっしょに丸を書き，どこにどのように丸を書けばいいのかやってみせる。</p> <p>・ 全員できているか確認する。わからない児童には教える。</p>
<p>3 好きな本を選び，読み終わったら，プリントの挿絵に丸をつける。</p>	<p>あらかじめ全ての本を準備しておく。</p> <p>クラスの数によって，同じお話を複数用意</p>	<p>読：すすんでお話を選び，最後まで読んでいる。（態度）</p> <p>・ すらすら字を読めない</p>

<p>4 読んだ本を紹介し合う。</p> <p>お隣どうし 班の中で 手をあげてみんなの前で</p>	<p>しておく必要がある。</p> <p>読んだことのないお話をなるべく読むように話すが、知っているお話を読みたがった場合は、それも認める。</p> <p>お薦めのお話を発表する。</p> <p>「(題名)を紹介します。～が～する話で、～をすることでとってもおもしろいよ。」というふうで紹介させる。</p> <p>教室にプリントを掲示しておくので、休み時間など、読んだらいつでも丸をつけてよいことを話す。</p> <p>本は教室に置いておく</p>	<p>子どもは、友達といっしょに読むようさりげなく指示する。</p> <p>・教師が読み聞かせた本で紹介の仕方をやってみせる。</p> <p>話聞：読んだお話について友達にすすんで話している。(発言)</p> <p>意関：授業が終わった後も、時間を見つけて読もうとしている。(観察)</p> <p>・朝自習など読書の時間を意図的に設け、意欲が続くようにさせる。</p> <p>・積極的に読んでいる子を見つけてみんなに紹介し、ほめる。</p>
--	--	--

板書計画

おはなしのくに

挿絵を続けて貼っていく

題名のカードを貼っていく

5 にん
1 リ
15 にん

人数を書いていく

おはなしのくに

◎よんだおはなしに あかえんぴつで○をつけましょう。

なまえ

--

